

第52回

# 鯨朋祭



表紙画：ポスターコンクール 最優秀賞 3年 志村 遥 さんの作品

期日 平成26年9月13日(土)・14日(日)

場所 鯨沢中学校 文化部門：体育館

体育部門：グラウンド(雨天時：体育館)

作品展示：体育館ロビー

# 9月13日(土)



13:00 オープニングセレモニー

★オープニング ステージバック披露

13:35 開祭式

- ・学友会長挨拶 ・学校長挨拶 ・祝辞 ・来賓紹介
- ・鯉朋祭の歌 ・ポスターコンクール表彰

14:10 1年生 演劇発表  
『転校生はロボット…』

「人の心の奥底にある意地悪な気持ち。人間はまるで原罪のようにそんな気持ちを持っているんじゃないかって…」いっこうに終わる気配のないいじめ。頻繁にいじめによる自殺者について報道されています。そんな現実社会の問題に、ロボットと言うフィクションの姿を通して、真正面から挑戦しました。

15:05 吹奏楽部発表

- ①ありのまま
- ②千本桜
- ③雪だるま作ろう

15:20 合唱発表

♪職員合唱 「夏の日の贈りもの」

♪生徒合唱

1年生「地球のうた」

指揮：海野里咲子 伴奏：小林秋桜子

2年生「走る川」

指揮：高橋京汰 伴奏：望月莉愛

3年生「流浪の民」

指揮：齋藤真大 伴奏：志村明日香



15:50 全校合唱

「生きる」

指揮：望月貴弘 伴奏：芦澤 稔梨

16:00 1日目終了

お願い

- ・発表中の足音や話声は小さなものでも、とてもよく聞こえます。発表者や他の観客の方のためにもくれぐれもご注意ください。
- ・携帯電話は電源を切るか、マナーモードに設定してください。
- ・小さなお子様をお連れの方は、お子様の行動にご注意ください。(立ち歩き、ゲーム機の使用、声や履き物の音など)
- ・それぞれの発表開始時刻はあくまでも目安です。多少前後することもありますので、予めご了承ください。
- ・残暑が厳しいことも予想されます。熱中症対策にもご協力ください。



☆来賓受付・・・校舎正面玄関 ☆一般受付・・・体育館正面入口(ロビー側)

9月14日(日)



9:00 1年生 鯉沢ばやし演奏

9:30 2年生 演劇発表  
『逃亡者～夢を追いかけて～』

毎日がつまらない明日香の前に突然現れたちょっと不思議な女の子。夢を叶えるためにやってきたという女の子と明日香の一日が始まる…。精一杯演じます。

10:35 3年生 演劇発表  
『夏休み』

時は昭和11年、小学校最後の夏休みを迎えた子どもたちは肝試しに出かけた森で妖怪たちに出会う。それぞれの持つ大きな夢も、近づく戦争の足音とともに…。みんなの手で創りあげてきた最後の学年演劇です。

11:35 全校合唱  
「大地讃頌」  
指揮：櫻井 耀 伴奏：志村明日香

11:45 文化部門終了

\*\*\*\*\* 昼食・展示見学\*\*\*\*\*

13:30 体育部門(グラウンドにて・雨天時：体育館)  
「長縄とび(連続)」<学年対抗>  
「障害物競争」<学級対抗>  
「綱引き」<TEAM対抗>(保護者チーム参加)  
「リレー」<TEAM対抗>  
「いかだ流し」<TEAM対抗>  
「竹取り」<学級対抗>  
「むかで競争」<学級対抗>



17:20 閉祭式  
★ファイヤーストーム ★フォークダンス ★フィナーレ

18:10 終了

## 展示のご案内

～ 会場：体育館ロビー ～  
(校舎内では展示は行いません。)

1年生「職業インタビュー」「自由研究」  
「ふるさと山梨感想文」  
2年生「県内巡りの記録」  
3年生「修学旅行記」  
美術作品(各学年)  
焼き物、階段アート、Tシャツ他

PTA作品  
保健委員会  
『私の早寝・早起き法』  
図書委員会  
『「POPで紹介。私のイチオシ」  
いじかわ分校の友だちの作品

# ご 案 内

「天高く馬肥ゆる秋」となります。秋は気温の低下とともに湿気の低下で空気も心地良く、一年中で最も良い季節です。そのため、文化・芸術の季節とも言われます。

『文化』というものは、地球上の生き物の中で、人間だけが創造し、継承できるものです。

鯉中生108名が、日頃の教科授業・総合的な学習の時間・特別活動などを通して、自ら調べ・考え・まとめ・磨き上げた成果を、文化部門（合唱・演劇）・体育部門・展示部門等に置き換えて、学級・学年・チーム（全校縦割り班）にて発表いたします。

学友会スローガン

『TEAM鯉沢～創りあげる 学年の枠を超えた絆～』

第52回鯉朋祭テーマ

『「飛翔～光り輝く最高の舞台へ～』

連綿と続く「鯉中魂」を今から未来へとつないでいこうとする生徒たちの意気込みが表れています。生徒と職員が丸となって、一人ひとりの熱い思いを込め創造した「鯉朋祭」です。

保護者・地域の皆様、当日は鯉中魂の熱い思いと鼓動を感じ取っていただければ幸いです。

鯉沢中学校 校長 依田 智

今年度の鯉朋祭は「飛翔～光り輝く最高の舞台へ～」のテーマのもと取り組みがスタートしました。全校一人ひとりの鯉中魂を一つにつなぎ、私たちにしか生み出せない鯉朋祭を創りあげるために、今日まで努力してきました。

夏休み中から学年、TEAM、全校といった様々な活動を全員が全力で取り組み、鯉中魂を少しずつつないでいきました。

この2日間、鯉中生全員が一つにつながり、今までの努力をすべて出し切ります。ぜひ、ご期待ください。

鯉沢中学校 学友会 会長 小山 広夢

## 校 歌

- |  |  |   |
|--|--|---|
| 1 光まばゆく明けわたり<br>われらを生んだ山と川<br>文化はここに新しい<br>自由の鐘をならすのだ<br>おお鯉沢中学校 | 2 不二の根遠く輝けば<br>われらは仰ぐ胸はって<br>平和を誓う大空に<br>若鳩高く放つのだ<br>おお鯉沢中学校 | 3 ふるさとの山大法師の<br>われらに返る山彦よ<br>野の火が芝を焼いた跡<br>創造の草萌えるのだ<br>おお鯉沢中学校 |
|--|--|---|

## 鯉朋祭の歌

- |  |   |  |
|--|---|--|
| 1 今日澄んでる秋空の<br>輝く光浴びながら<br>高い文化を育てよう<br>我らが母校鯉中の<br>歴史を創る鯉朋祭 | 2 富士川の水清々 <sup>せいせい</sup> と<br>流れる生気 <sup>せいき</sup> 身に受けて<br>強いからだをきたえよう<br>我らが母校鯉中の<br>歌声響く鯉朋祭 | 3 集まれ健児らこの庭に<br>一つの心火と燃えて<br>今こそ意気を示すとき<br>我らが母校鯉中の<br>未来 <sup>ひら</sup> を拓く鯉朋祭 |
|--|---|--|